

第3期宮前区区民会議 第3回全体会

～みんなで力を合わせてくらしやすい地域社会をつくろう～

日時：平成22年11月11日(木)18:00～20:00

場所：宮前区役所 4階大会議室

次 第

1 開会

2 報告

(1) 第3期実行計画素案

(2) 平成23年度宮前区地域課題対応事業 計画(案)

(3) 第2期区民会議提案事業の進捗状況

3 議事

(1) 企画部会からの報告

(2) 専門部会の検討状況

(3) 意見交換

4 その他

【配布資料】

別紙1 座席表

別紙2 第3期宮前区区民会議 名簿

別紙3 フリーメモ

資料1 任期2年間の流れとスケジュール

資料2 コミュニティづくりのイメージ

資料3 これまでの議論のまとめ

資料4 活力づくり部会 検討経過

資料5 (仮称)地産地消部会 検討経過

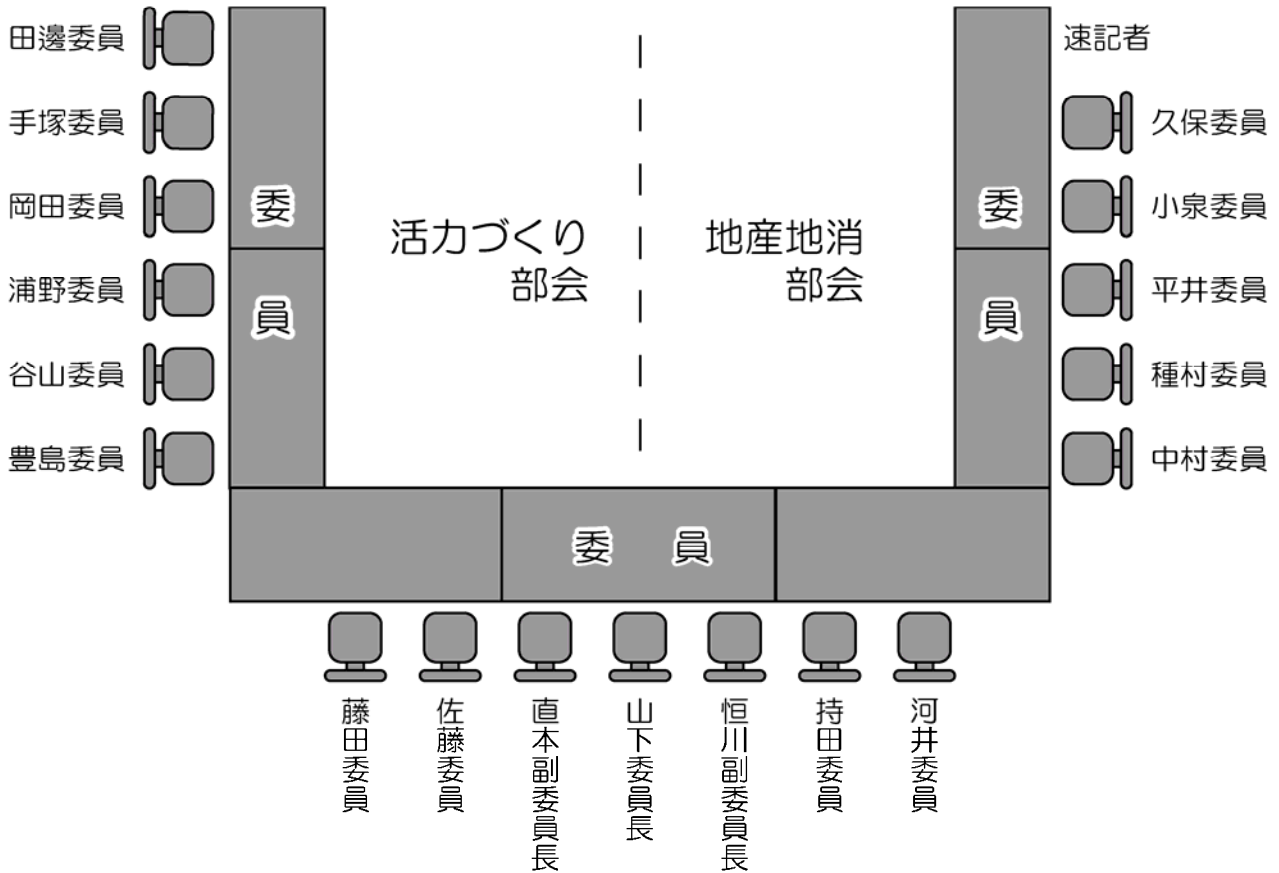
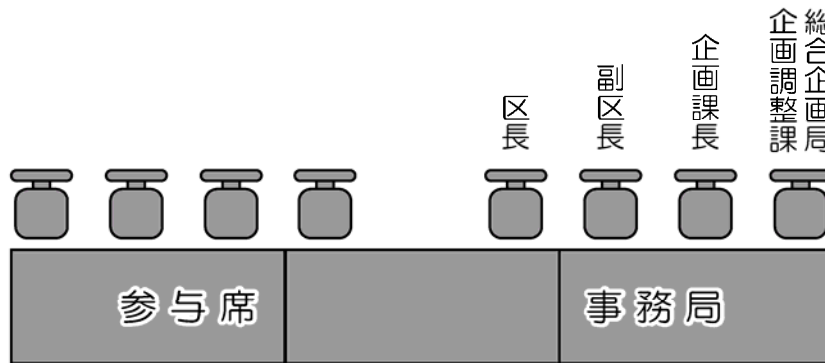
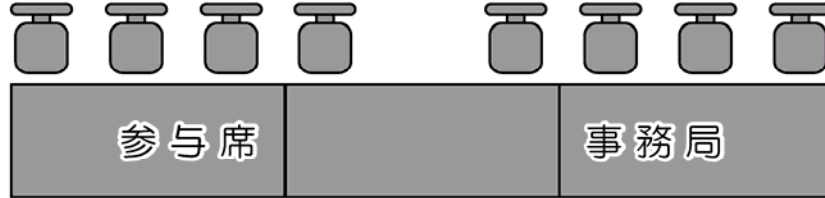
参考1 平成23年度 宮前区地域課題対応事業計画(案)

参考2 宮前区冒険あそび場支援検討委員会 資料

参考3 みやまえカルタ制作実行委員会 資料

別冊 第3期実行計画(2011～2013年度) 素案

第3期宮前区区民会議 第3回全体会 座席表



第3期宮前区区民会議 名簿

	部会			氏名	選出区分	分野	団体名等
	企画	地産	活力				
1				ひらい しょうこ 平井 賞子	団体推薦	防災・地域交通	宮前区安全・安心まちづくり推進協議会
2				たなべ やすあき 田邊 保昭	団体推薦	福祉・健康	宮前区社会福祉協議会
3				よしだ こうたろう 吉田 亨太郎	団体推薦		宮前区老人クラブ連合会
4				くぼ ひろこ 久保 浩子	団体推薦	子育て・教育	宮前区子ども・子育てネットワーク会議
5				てしま このみ 豊島 このみ	団体推薦		宮前区民生委員・児童委員協議会
6				もちだ まさみ 持田 正美	団体推薦		宮前区地域教育会議
7				かわい あきこ 河井 明子	団体推薦	自然・生活環境	グリーンフォーラム 21 みやまえ世話人会
8				たにやま やすはる 谷山 安治	団体推薦	産業・まちの活力	宮前区商店街連合会
9				なかむら とみわ 中村 富美和	団体推薦	文化・観光	宮前区文化協会
10				たねむら つねお 種村 恒夫	団体推薦	地域組織・ まちづくり	宮前区全町内・自治会連合会（向丘地区）
11				てつか ゆりこ 手塚 百合子	団体推薦		宮前区全町内・自治会連合会（宮前地区）
12				うらの じゅり 浦野 珠里	団体推薦	地域特性	フロントタウンさぎぬま
13				おかだ りょうすけ 岡田 亮介	団体推薦		宮前区地域ポータルサイト 「みやまえばーたろう」
14				ふじた しんご 藤田 信吾	団体推薦		宮前区まちづくり協議会
15				たかはし ひろゆき 高橋 弘幸	公 募		
16				やました ひろし 山下 浩	公 募		
17				こいずみ ひろし 小泉 博司	区長推薦		川崎市農業青年協議会（小泉農園）
18				さとう としえ 佐藤 利枝	区長推薦		第2期区民会議 公園・地域づくり部会長
19				つねかわ やすお 恒川 康夫	区長推薦		第2期区民会議 宮前区の宝さがし部会
20				なおもと たかこ 直本 享子	区長推薦		神奈川県保護司会連合会事務局長

…… 委員長 …… 副委員長

…… 部会長 …… 部会メンバー

【参与】

市議会議員

浅野 文直	織田 勝久
飯田 満	佐々木 由美子
石川 建二	平子 瀧夫
石田 康博	矢沢 博孝
太田 公子	山田 晴彦

県議会議員

持田 文男

フリーメモ

「宮前区らしさ・地域特性を活かしたコミュニティづくり」イメージ

現状 「宮前区」と離れた生活

都心直結、典型的な近郊住宅地
 東京と横浜という情報発信地に挟まれている
 コアとなるターミナル駅や産業集積地がない
 転入出など人の入れ替わりが激しく、核家族や
 単身世帯が増え、地縁・血縁が薄れている
 昼夜間人口比率が約70%と市内で最も低く、
 寝るために帰るだけの場所になっている

生活するうえで地域社会と接する機会が
 少ないため、「宮前区」を知らない

STEP 1 地域と接点を持ち、参加する

外から入ってきた人たちが
 地域に馴染めるようにしたい
 近所で顔の見える関係を築きたい
 あいさつが交わし合える
 良好なコミュニケーション
 「お互いさま」という支えあいの精神
 地域の行事やイベントなどに、義務感ではなく、
 自然と参加する雰囲気がある

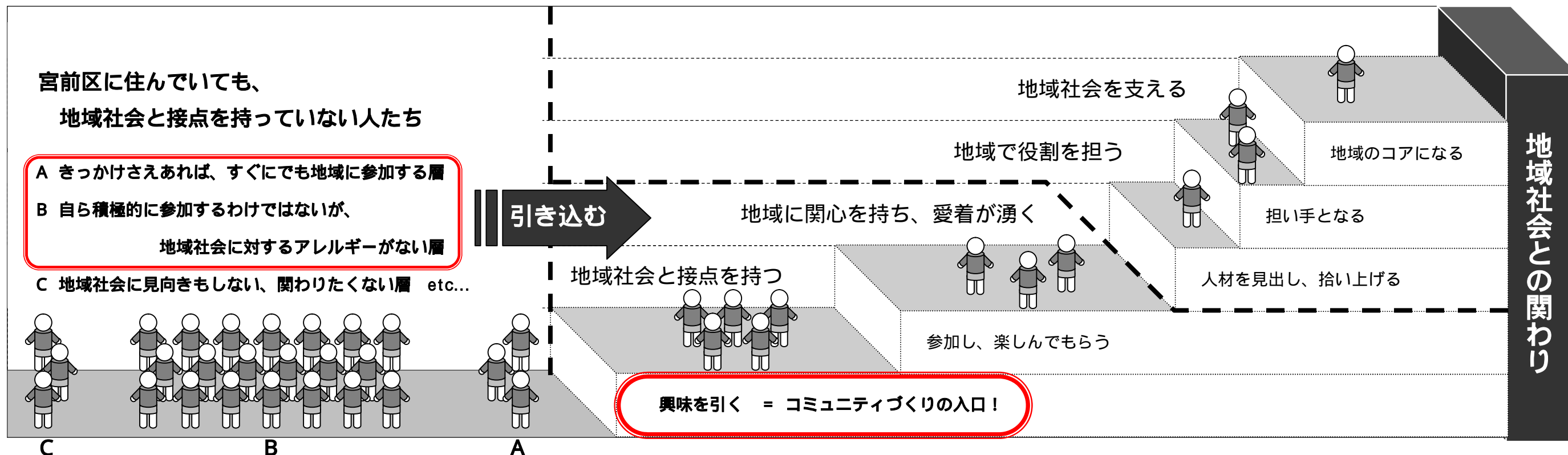
地域への愛着と帰属意識をつくるため、
 「宮前区」を意識する機会を多くする

STEP 2 関わりを段階的に深める

地域との関わりを段階的に深め、
 さまざまな地域活動への参加につなげる

- ・市民活動団体（テーマ別活動）
- ・町内会・自治会（地域別活動）
- ・ボランティア活動
- ・趣味の団体
- ・商店街や都市農業など区内の産業

活動への参加を促進し、取組を通じて、
 住民の連帯感や団体の連携につなげる







これまでの議論のまとめ ~ 宮前区を、ただ「住む」だけでなく「暮らす」場所に ~

当面の目標 宮前区の基礎力アップ！地域社会の土壌づくりをしよう！

- ・区民が「宮前区」を意識する機会を多くし、地元への愛着や帰属意識をつくる
- ・地域社会と接点を持ち、地域社会に参加する人たちを増やす

ターゲット 今は宮前区と離れた生活をしていても、地域に参加する素養がある層

- ・きっかけさえあれば、すぐにでも地域社会に参加する層
- ・自ら積極的に自ら参加するわけではないが、地域社会に対してアレルギーがない層

<p>宮前区に住んでいる or 長年住んできたが、 これまでは特に地域社会と 関わらないで来た人たち</p>  <p>例) 会社人間、シニア世代</p>	<p>地縁・血縁があるわけではなく、 田園都市線のイメージに惹かれ なんとなく宮前区を選んだ人たち</p>  <p>例) 子育て世代、田園都市線マダム？</p>
<p>核家族や共働きなどで、宮前区は単に 寝るだけになってしまっている人たち</p>  <p>例) 川崎都民</p>	<p>宮前区に引っ越して来たばかりの人たち</p>  <p>例) 転入者、子育て世代</p>

アプローチ まずは「宮前区」に対してポジティブな気持ちを持ってもらおう

- ・区民のうち、ターゲットとなる層は、宮前区や地域社会に対して「見向きもしない」のではなく、「気が付いていない」だけなので、「宮前区」というまちや地域社会に対し、「楽しそう」「面白そう」「好奇心が湧く」「共感できる」といったポジティブな感情を起こすことで、興味を持ってもらおう

打ち出し方 「生活の楽しみ方」や「まちとの付き合い方」をプロデュース

「宮前区での生活の楽しみ方」、「このまちとの上手な付き合い方」などを打ち出し、まずは宮前区の「まち」に興味を持ってもらい、それを支えている「人」と交流することで、無理なく自然と地域社会に入って来てもらおう！

宮前区での生活の楽しみ方

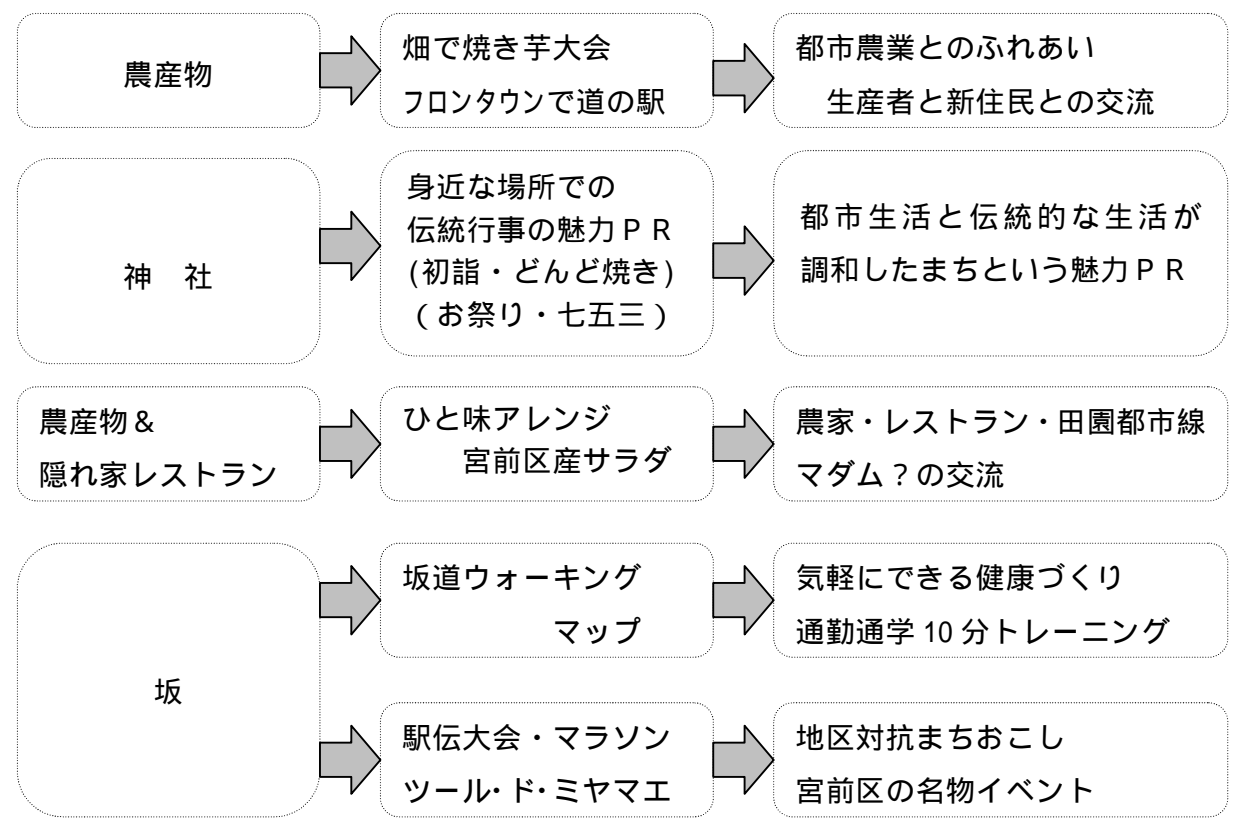
せっかく宮前区に住んでいるなら、宮前区や近所のコトをほとんど知らないまま毎日過ごすよりも、少しずつでも宮前区のことについて知ったり近所の人たちと交流したりすれば、もっと生活が充実するよ！

このまちとの上手な付き合い方

宮前区に家を建てたりして、これからこの場所で暮らしていくなら、「坂が多い」とか「高齢になったら大変だ」とか嘆くんじゃなくて、「高齢者になった時に困らないように、坂を健康づくりに活かす」など、このまちと上手に付き合っていく方法を身に付けよう！

今後の検討

これを題材に、こんな仕掛けづくりをしたら、こういうコミュニティづくりに繋がるんじゃないかという仕組みを各部会で考えていく。例えば...



活力づくり部会 検討経過 (8月～11月)

第2回全体会(平成22年8月3日)

宮前区らしさ・地域特性を前面に打ち出したコミュニティづくりとして、「活力づくり」というキーワードを軸に検討していくことを選定

第1回(平成22年9月7日)

- ・宮前区らしさ・地域特性を活かしたコミュニティづくりのイメージ
- ・具体的な審議テーマ

コミュニティづくりのイメージ

- ・区民のコミュニティへの関わりについて議論した。地域への参加を促進する対象として、Cを中心にするという議論もあったが、A・Bのタイプを中心に地域参加のきっかけを提供し、
・ にしていくということになった。

地域参加を促す対象

- A: きっかけがあればすぐ参加
- B: 地域に参加する素養がある
- C: 地域に全くの無関心



A・B層を
・ に
していく

地域参加の段階

- 興味を引く、
参加し、楽しんでもらう
- 人材の発掘
担い手となる
地域のコア

具体的な審議テーマについて

- ・以下の主な意見が出された。これらをもとに、次回さらに議論を深めることになった。
宮前区に多い「坂」を活かす
高年齢者が元気になる取り組み
坂を含め複数の資源をうまく組合せる

第2回(平成22年10月6日)

- ・これまでの整理
- ・コミュニティにつながる仕掛けづくり

これまでの整理

- ・地域社会の土壌づくりとして、まちや人に興味を持ってもらい、自然と地域社会に参加してもらうための仕掛けを検討することを確認した。

具体的な仕掛けづくり等について

- ・主に坂を切り口として議論し、以下のようなアイデアが出された。
坂を活用したイベント(自転車レース、スタンプラリー、坂の登り方講習等)
イベントではなく誰もがいつでも取り組めるもの(坂だけでなく眺めの良い所や神社公園などを巡るスタンプラリー、各ポイントでのカロリー表示等)
他のイベントや既存のものを活用する
参加したときの成果が見える取り組みにする(景品プレゼント等)
第2期区民会議までの取り組みも活かす
 - ・次回は、坂以外の切り口でのアイデア出し、坂に関連する既存の事例を収集する。
- 部会名称、部会長について
- ・名称は「活力づくり部会」に決定(今後、副題をつける可能性がある)
 - ・部会長は数名を推薦し、委員長・副委員長に一任する。

(仮称)地産地消部会 検討経過 (8月～11月)

第2回全体会(平成22年8月3日)

宮前区らしさ・地域特性を前面に打ち出したコミュニティづくりとして、「地産地消」というキーワードを軸に検討していくことを選定

第1回 (平成22年8月31日)

・宮前区らしさ・地域特性を活かしたコミュニティづくりのイメージ

コミュニティづくりのイメージ

- ・区民のコミュニティへの関わりの深さは、興味を引く 参加し楽しんでもらう 人材の発掘 担い手となる コアとなる、の5段階があり、どの層を中心に考えていくかについて議論した。
- ・興味を引くと 参加し楽しんでもらうについては、お祭りなど既にいろいろな活動があるので、人材の発掘や 担い手づくりを中心にやっていった方がいいという意見もあったが、まだまだコミュニティと関わりのない区民が多くいるためと を中心に考えていくことになった。

第2回 (平成22年9月30日)

・地産地消の具体的な題材

・部会名称と部会長

地産地消の具体的な題材について

- ・具体的な題材としては以下が出された。

樹木や緑

食材や区内の産物を使った料理、お店

人

- ・これらをもとに、どのように仕掛けていくかを検討する中で題材を絞っていくことになった。

部会名称、部会長について

- ・名称についてはもう少し内容を固めたうえで検討することとなった。
- ・部会長については候補者を出したうえ委員長・副委員長に一任する。

平成23年度 宮前区地域課題対応事業(案) 一覧表

基本政策	番号	事業名	概要	区分	備考
安全・安心 まちづくり事業	1	安全安心まちづくり推進事業	「自分たちの街は自分たちで守る」という考え方を基本に、「防犯」「交通安全」「防災」の各分野において自助、公助活動をサポートし、安全安心なまちづくりへ向けた区民活動を推進する。また、高津区などと情報交換し、区境・市境における地域防犯パトロールなどを支援する。	継続	区境・市境を越えた安全・安心まちづくり推進事業を編入
	2	子ども安全・安心見守り事業 (区民会議課題)	登下校時に子どもを犯罪から守り、地域の安全を確保するために、宮前区子ども安全安心協議会の運営のほか、地域安全マップの作成、情報共有を図るため通信を発行する。	継続	
	3	防災意識普及啓発事業 (区民会議課題)	大規模災害に備え区民の防災意識の向上を図るために、防災フェアの開催、防災ニュースの発行を行うほか、防災推進員養成研修及び防災推進員フォロー研修を開催する。	継続	
地域福祉・ 健康づくり事業	1	健康づくり支援事業	区民が健康で生き生きと生活していくため、身近な健康づくりや取り組みやすい情報を提供する情報紙や健康づくり、介護予防のための公園体操マップを発行する。	新規	高齢者健康づくり支援事業を編入し、新たに健康づくり情報紙を発行
総合的な こども支援事業	1	子育て情報発信事業 (区民会議課題)	子育て情報紙の発行やホームページの更新、乳幼児のいる転入世帯等に対する子育て支援に関わる情報を一体的に提供する。	拡充	子育て情報誌の修正・増刷により拡充
	2	親と子の子育て応援セミナー 開催事業 (区民会議課題)	親の子育て力を養成し、仲間づくりや子育てグループの人材育成を図るため、子育てに関する知識と技術を持つ公立保育園の人材を活用し、セミナーを開催する。	拡充	子育てオープン講座実施により拡充
	3	子ども支援ネットワーク事業 (区民会議課題)	子どもに係る関係機関・団体等とのネットワーク強化を図るため、関係機関・団体等との会議を開催するほか、事例検討会、虐待予防のための講演会を開催する。	継続	
	4	子ども包括支援事業	野川・有馬地区の子ども・子育て拠点「こどもサポート南野川」で、いじめや不登校の子どもの居場所づくり、子育てサロンや子育て相談、フリースペースの開催などを行う。	継続	
	5	地域の子ども・子育て支援拠点 の整備事業	安心して子ども・子育てに関するサービスを受けられるようにするため、区役所、出張所のレイアウト変更に合わせて、子ども・子育てにやさしい庁舎環境を整備する。	新規	
環境まちづくり 事業	1	花と緑のあふれる 住みよいまちづくり事業	区内の緑化を促進するため、地域緑化推進地区や緑化活動団体に花苗などを提供するとともに、緑化推進団体間のネットワークを構築するための勉強会を開催する。	新規	
	2	e c oゴコロプロジェクト 推進事業	区民の環境問題に対する関心を高めて実践につなげるため、リサイクル工場やエコに取り組む現場の見学、区役所庁舎を利用した緑のカーテンや屋上緑化を行う。	新規	
	3	公園の魅力アピール事業 (区民会議課題)	公園の利用促進と地域コミュニティの活性化のため、地域の申請に応じて公園に掲示板を設置し、公園で活動している団体の情報や公園で行われるイベント等の情報発信をする。	継続	
地域資源活用事業	1	みやまえロビーコンサート 開催事業	区民に親しまれる区役所をめざして、区役所2階ロビーで月1回、質の高い様々なジャンルの音楽を提供するコンサートを行う。	継続	2010年度は200回記念コンサートの開催のため、2011年度は事業費減
	2	みやまえ太鼓ミーティング 開催事業	地域の文化・伝統を再認識し、個性豊かで魅力ある文化の創造をめざして、区内に数多く残る民俗芸能や和太鼓の演奏を行う。	拡充	ねぶた運搬料等により拡充
	3	みやまえ新春コンサート 開催事業	区内を中心に音楽活動をしている個人や団体の自主的な参加によるコンサートを開催する。	継続	特財(入場料)400千円

平成23年度 宮前区地域課題対応事業（案） 一覧表

基本政策	番号	事業名	概要	区分	備考
地域資源活用事業	4	しあわせを呼ぶコンサート開催事業	音楽を通じ、障害者と健常者の相互理解と交流を深めながら区民の心のバリアフリーをめざすとともに、障害者の社会参加と自立を促すため、コンサートを実施する。	継続	
	5	宮前区民祭記念イベント実施事業	平成23年度に節目となる第30回を迎えることから、区民祭において地域の魅力発信及び集客向上のためのイベントを企画・実施する。	新規	
	6	地域の魅力発信事業	地元に対する愛着の醸成や来訪者の増加を図り地域の活性化を図るため、地域を知ってもらうイベントの実施や地域情報の収集及び地域の魅力発信を行う。	継続	
	7	みやまえ映像コンクール支援事業	中学生が地域を知り、親しむ機会を確保しつつ、「映像のまち かわさき」を推進するため、市民活動団体が中学生を対象に実施している映像コンクールを支援する。また、シニア向け講座を開催する。	継続	
	8	友好都市交流事業	宮前区観光協会と協働し、友好都市長野県佐久市との物産・観光交流や市民間交流などの交流事業を行う。	継続	
地域コミュニティ活性化推進事業	1	まちづくり推進事業	魅力あるまちづくりを推進するため、中間支援組織をめざしているまちづくり協議会と協働し、地域の市民活動団体への支援等に取り組む。	継続	
	2	まちづくり支援事業	中間支援組織をめざすまちづくり協議会の効率的かつ効果的な運営と区民のまちづくり活動に対する支援を行う。	継続	
	3	みやまえふれあいフェスタ開催事業	地域や世代間の交流を図り、地域コミュニティの創造や育成のきっかけとするために、ふれあいを重視した体験型企画及び出店を中心とした催しを実施する。	拡充	階段アート作成等により拡充
	4	みやまえスポーツふえすていばる開催事業	スポーツを通じた区民同士の交流と健康増進を図るために、各種スポーツ事業を実施するとともに、地域スポーツの活性化を図る。	継続	
	5	地域情報発信事業（区民会議課題）	世代間・地域間交流の活性化のために、地域のスポーツや祭りなどの情報をイベントカレンダーや地域ポータルサイトで広く発信するほか、町内会・自治会への回覧物を毎月1回一括して送付することで、地域情報の発信を効果的・効率的に行う。	継続	
	6	地域の課題解決を図る事業提案制度事業	地域の課題を地域自ら解決していくことを目指し、区民会議から提案された課題の解決等に取り組む団体等を広く募集し、委託、事業補助などの手法で事業を実施する。	継続	
	7	宮前区役所事業概要発行事業	区民に対して区の施策や情報をわかりやすく発信し、情報共有を図るために、区役所の事業や予算の概要をまとめた冊子を発行する。	継続	
	8	宮前ガイドマップ作成事業	転入者などが地域を知り、愛着を持ってもらうため、宮前区と区内主要施設を紹介するガイドマップを修正し発行する（毎年度増刷・情報更新）。	継続	
	9	みやまえガイドブック改訂事業	宮前区の魅力を深く知り、宮前区のイメージアップを図るため、「宮前区ガイドブック」の改訂を行う（24年度印刷）。	新規	
	10	シニアライフ支援事業（区民会議課題）	シニア世代の人生設計や生きがいづくりをサポートするとともに、その活力を地域で活かすために、相談窓口を開設し、講演会や出前講座などを実施する。	継続	

平成23年度 宮前区地域課題対応事業（案） 一覧表

基本政策	番号	事業名	概要	区分	備考
地域コミュニティ 活性化推進事業	11	多様な主体の社会参加促進事業	遊びを通じて世代間の交流と多様な市民の交流を図るために、「夏休みこども遊びランド」を実施する。	新規	市民館の市民自主企画事業から移行
	12	地域活動の促進に向けた 人材育成及び推進体制の整備	地域人材の育成と活用を進めるため、区役所各課が連携したモデル事業や地域人材育成指針の策定を行う。	新規	
	13	市民活動支援拠点の ネットワーク事業	市民活動の活性化を図るため、市民活動支援拠点のネットワーク化に必要な物品を整備する。また、市民活動拠点の利用促進のためのマップ等を発行する。	拡充	市民活動応援マップの作成等により拡充
	14	みやまえカルタ制作事業 (区民会議課題)	地域への愛着を育み、地域コミュニティの活性化を図るため、地域の「資源」や「宝」を題材にしたカルタを地域が主体となって制作する。	拡充	地域のカルタ(7中学校分)制作により拡充
区役所サービス 向上事業	1	宮前区役所BGM配信事業	庁舎の雰囲気明るくし、来庁者に親しまれる区役所をめざし、庁舎内にBGMを流す。	継続	
	2	バリアフリー推進事業	来庁者が安心して利用できる庁舎整備の一環として、市民広場南側の階段部分ををノンスリップ化するとともに、階段であることが明確に分かるような塗装を行う。	継続	
	3	窓口サービス向上事業 (待合スペース環境整備)	使いやすく快適な区役所を目指し、区民課の待合スペースの環境整備を行う。	継続	
	4	窓口サービス向上事業 (窓口番号札発券機の買替)	使いやすく快適な区役所を目指し、保険年金課の番号札発券機の整備を行う。	新規	
地域課題対応 その他事業	1	管理運営費	協働推進事業の事務経費等	継続	
	2	緊急対応費	緊急的な事業に対応するための経費	継続	

局区連携事業	1	地域が主体となった 高齢者の見守りの促進	区内における公営住宅の高齢化が進む中で、高齢者の孤立化を防ぎ、地域で安心して暮らしていくために、地域主体の見守り活動やコミュニティの活性化への支援を行う。 23年度は、高齢化が進む公営住宅についての調査を実施する。	新規	
	2	冒険遊び場活動支援事業	平成22年度のモデル事業実施・検証、「冒険あそび場支援要綱」の制定を経て、23年度には要綱に基づき既存団体の登録や新規団体の立ち上げ支援を行い、必要備品の貸出や技術講習による人材育成、広報物の作成等の活動支援を実施する。	継続	

土橋1丁目公園

冒険遊び場

自分の責任で自由に遊ぶ。
ケガと弁当は自分もち。
そんな遊び場あってほしいじゃん(^^)!

11/23(祝)
開催
10:00~15:00

※雨天の場合は 11/28(日)に延期

※駐車場はありません

いろいろ遊ぼう!

- ・ターザンロープ
- ・ハンモック
- ・落ち葉プール
- ・秘密基地づくり
- ・木工作・竹細工

おきて 冒険遊び場の掟

- ・自分の責任で自由に遊ぶ
- ・ケガと弁当は自分持ち
- ・最後はキチンと元にもどす

主催：宮前区冒険あそび場実行委員会、宮前区役所
問い合わせ) 宮前区役所企画課 電話：856-3170



自分の責任で自由に遊ぶ。 ケガと弁当は自分持ち。 最後はキチンと元にもどす。

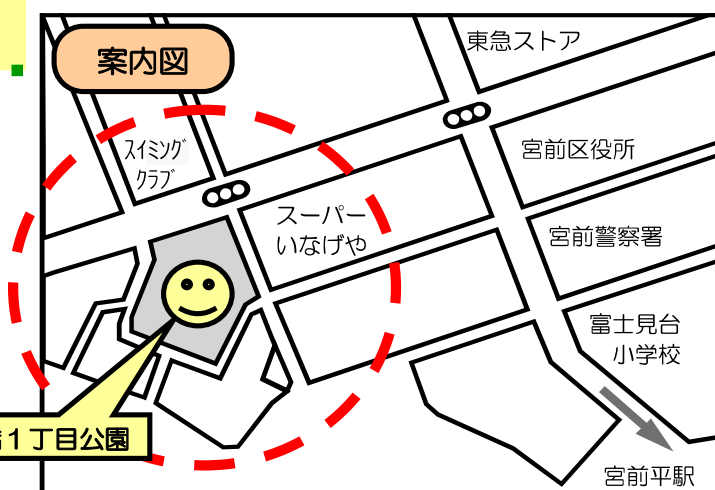
「自分の責任で」というと大変なことかもしれません。

「自由に遊ぶ」=「やりたいことをやる。自分で決める事ができる。」だから、例えばちょっとのケガや失敗も自分で受け入れられる…それが「自分の責任」なのだと思います。

大人が先回りしすぎて「子どもが自分で責任をとる機会」を減らしていませんか？失敗やケガを経験しながら、子どもは自分の力を知り、本当に危ない事を知っていきます。もちろん目に見える危険は大人が取り除くようにしますが、冒険遊び場では、大人はそんな子どもの力を信じて見守っていきます。冒険遊び場は、子どもの遊びの場であり、成長の場、生きる力を育む場でありたいと考えています。

今回、この冒険遊び場を開催するにあたり、「時間、空間、仲間の三間がない」といわれる今だからこそ、「子ども達が思い切り遊べる場所、ありのままでいられる場所を身近な地域につくりたい」と地域の大人たちが集まりました。

冒険遊び場開催後はキチンと片付けて、いつもと同じ公園にもどします。この場で開催できたことに感謝すると共に、開催後も以前と同じように公園を気持ちよく使えるように、来場された皆さまのご協力をお願い致します。



宮前区役所は地域主体の「冒険あそび場」を応援します！

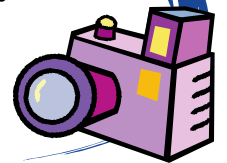
宮前区役所では、次世代育成の場・地域コミュニティの場として「冒険遊び場を広めよう」という区民会議の提案を受けて、地域の人達が中心になって開催する「冒険遊び場」を支援するための仕組みをつくることになりました。現在、子育てや公園に関する活動団体や公募の区民による「冒険あそび場支援検討委員会」で支援メニューや手続き等を検討しており、平成23年度のスタートに向けて準備を進めています。今回の「土橋1丁目公園冒険遊び場」はそのモデル事業として開催するものです。(宮前区役所企画課)



地域のカルタ 絵札 読み札 大募集



地域の身近な「宝物」を題材にしたカルタを作ります。
あなたのお気に入りを「絵札」「読み札」にしてみませんか？
区内中学校区ごとに作成する地域のカルタの絵札・読み札を募集します。
平成24年度には、地域のカルタから選抜したもので、区制30周年
記念「みやまえカルタ」を制作します。



題材

区内の地名、神社・仏閣、人、イベント、自然、文化、食べ物、銘菓、お勧めスポット、お気に入りの場所、風景など、なんでもOKです。

応募方法

絵札、読み札のセットだけでなく、絵札だけ、読み札だけでも構いません。
応募用紙に、絵札、読み札、テーマ・場所のほか、必要事項を記入し提出してください。

〔絵札〕

絵ではなく、写真でも構いません。

絵札だけの応募の場合、場所を明記するとともに、簡単な思いや感想を添えてください。

採用の場合でも、応募された絵や写真をそのまま使用せず、カルタ全体の統一性をとるため、ニュアンス、切り口、アイデアを大切にしながらアレンジします。

〔読み札〕

五・七・五を基本としますが、字余り、字足らずでも構いません。また、読み札の形になっていないアイデアや感想などでも構いません。

採用の場合でも、応募されたものをアレンジすることがあります。

応募期間

11月15日(月)必着



提出方法

直接、郵送、電子メールでみやまえカルタ制作実行委員会「事務局」あてに送付してください。
絵札を写真で応募する場合には、写真はデータでも構いません。



たのしいな
しばふのひろば
かっぱーく

みやまえカルタ制作実行委員会

事務局：宮前区役所企画課

〒216-8570 川崎市宮前区宮前平 2-20-5

電話 044-856-3133 FAX 044-856-3119

メールアドレス 69kikaku@city.kawasaki.jp

地域のカルタ(みやまえカルタ) 応募用紙

みやまえカルタ制作実行委員会

事務局 宮前区役所企画課

〒216-8570 宮前区宮前平 2-20-5

電話：856-3133 F A X：856-3119

メール 69kikaku@city.kawasaki.jp



絵札

読み札

絵札だけ、読み札だけでも応募できます。

場所・テーマ：

氏名：

住所：

電話番号：